

新刊『DMO入門—官民連携のイノベーション』 観光による地方創生の処方箋を、この一冊に！

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学(学長:田中 里沙)は、書籍『DMO入門—官民連携のイノベーション』を12月3日に発行します。

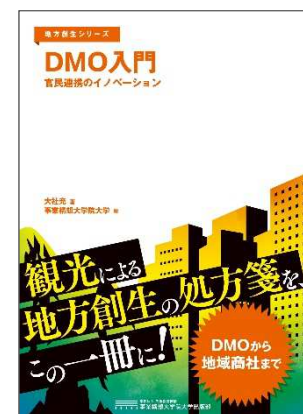
観光立国を目指す日本では、地域自らその価値を高め、世界を相手に観光集客を図り、持続可能な地域づくりに取り組むことが求められています。この推進に重要な役割を担うのが、**観光地経営・マーケティングのための組織であるDMO**(Destination Management/Marketing Organization)です。本書は、**日本におけるDMO導入の背景**を振り返り、国内外の事例をもとに、**DMOの概念や具体的な取り組み**について紹介しながら、**地域にDMOを導入する際の考え方**について解説したものです。

■本書のポイント

- 観光地域づくりの推進母体となる、DMOの全貌を体系的・実践的に紹介。
- 国内外の具体的な地域事例を豊富に取り入れ、「観光による地方創生」の問題点とポイントを提言。
- 「参考資料」や地域商社に関する「補章」を付し、観光関連の実務にも即応。

■読者対象

- 観光で地域を活性化しようとする企業・自治体などの方
- マーケティング・販促・広告会社の方



『DMO入門—官民連携のイノベーション』

大社充 著、事業構想大学院大学 編

<http://amzn.asia/d/5QqiaV>

2018年12月3日発売／A5判型 172ページ／本体1800円＋税／ISBN978-4883354467

学校法人 先端教育機構 事業構想大学院大学出版部

Tel:03-3478-8402 Email:info@mpd.ac.jp

【お問い合わせ先】学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 出版部

tel.03-3478-8402 / <https://www.mpd.ac.jp>